

児童生徒用タブレット端末の更新について

1 事業の概要について

GIGA スクール構想の下、令和2年度に本市で導入した児童生徒用1人1台端末を、経年劣化等にもない、令和7年度に次期端末に更新しようとするものです。

・令和2年度導入機種

Apple社製 iPad 第7世代
(周辺機器等)

キーボード付カバー、液晶保護フィルム、学習支援ソフト等

・更新予定機種

Apple社製 iPad 第10世代
(周辺機器等)

キーボード付カバー、タッチペン、液晶保護フィルム、学習支援ソフト等

2 補助金

補助基準額(1台あたり55,000円)の3分の2に相当する額の補助を国から受けることができますが、主な補助要件として、県による共同調達を行うことと、端末の利活用の促進及びそのために必要な整備等を内容とする4つの項目(①端末整備・更新、②ネットワーク整備、③校務DX、④1人1台端末の利用)について計画することが定められています。

なお、国の補助金は、県が造成する基金を通じ、直接リース会社に支出されます。

3 予定費用

- ・1台あたり単価 69,300円(※)
- ・整備予定台数 29,455台(R7年度予測児童数+予備機15%)
- ・国補助 補助基準額×整備台数×2/3=1,080,016,000円
- ・リース率 1.9%(※)

*現在、県による共同調達を行っており、その内容によって多少前後する可能性があります。

【賃貸借契約額】

$$(69,300 \text{円} \times 29,455 \text{台} - 1,080,016,000 \text{円}) \times 1.9\% \div \underline{18,264,000 \text{円 (月額)}} \\ \underline{1,095,840,000 \text{円 (60ヶ月)}}$$

【参考：現賃貸借契約額】

10,056,452円(月額) <26,100台>

4 スケジュール

R7.1月	県共同調達によるプロポーザル審査委員会
R7.1~2月	業者決定
R7.8~9月頃	賃貸借契約締結
R8.2月~	機器更新

5 その他

既存端末については、回収後、初期化したうえで、庁内・学校等での有効活用を図り、残りについてはリサイクル業者に売却を検討しています。